

IMA gallery 第2弾展覧会
「Gift」川内倫子 × テリ・ワイフェンバック
ー 2014 年 4 月 27 日（日）～ 6 月 8 日（日）開催 ー



Photo: 左、中上/ Terri Weifenbach 右、中下/ Rinko Kawauchi

IMA CONCEPT STORE
IMA gallery IMAbooks IMAcafe

株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：進藤博信）において、“LIVING WITH PHOTOGRAPHY”をテーマに写真の楽しみ方を提案する IMA メディアプロジェクトはこの度、世界的に活躍する写真家、川内倫子とテリ・ワイフェンバックによる二人展「Gift」展（ギフト展）を IMA CONCEPT STORE 内のギャラリースペース IMA gallery にて開催いたします。

展覧会： 「Gift」川内倫子 × テリ・ワイフェンバック
日程： 2014 年 4 月 27 日（日）～6 月 8 日（日）
時間： 11:00 — 22:00 定休日なし ※夏期休業・年末年始などは除く
会場： IMA gallery / IMA CONCEPT STORE 内
住所： 東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル 3F Tel:03-5572-7144

身近にある自然をモチーフに、幻想的な風景を写し出すテリ・ワイフェンバックと、日本を代表する写真家のひとりとして海外でも広く知られている川内倫子。同じ女性写真家であり、お互いの写真集を持っていたという二人が、2011 年からプライベートな交流としてメールで続けていた写真の往復書簡。それがひとつのプロジェクトとして発展したのが今回の「Gift」展（ギフト展）です。

また、開催期間中には両名によるトークイベントや、“写真のシークエンスを学ぶ”ワークショップを開催。「Gift」展の展示作品を収録した写真集や、スカーフ、アイフォンケース、トートバックなどのオリジナル商品も販売予定で、展覧会の作品や世界観を複合的に楽しんでいただけます。（詳細は次項参照）

■ 展覧会概要

ここでは、届けられた写真にお互いが呼応し合っていくことで、写真が相互に連なっています。例えばワイフェンバックの水面の写真に対して、川内は植物に穂先にしたたる朝露の写真を送り、ワイフェンバックの草の写真に対して、川内がふわふわとした子どもの髪を送るというように、反応は連鎖し、彼女たち自身の物語が紡がれて行きます。これらのヴィジュアルシーケンスは、川内自身が写真集の構成を考える際に用い、作品制作においても重要な要素でもあります。

遠くで暮らす誰かへの贈り物、(Gift)のように、移りゆく季節を共有するために、あるいは一緒に見た夜の月への思い出として、写真はさまざまな感情を媒介します。ワシントン D.C.と東京という別の場所で暮らしながらも、一人の人として真摯に交わす写真の贈り物。二人の写真家によって生み出されたささやかな物語は、私たちを写真が繋ぐ詩的な世界へと導きます。

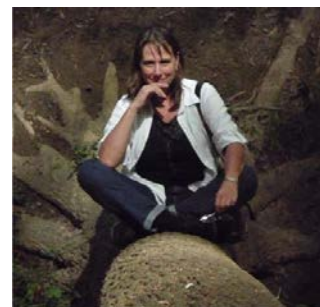
川内倫子 / Rinko Kawauchi

1972 年滋賀県生まれ。2002 年に『うたたね』『花火』で第 27 回木村伊兵衛賞受賞。2009 年に ICP(International Center of Photography)主催の第 25 回インフィニティ賞芸術部門受賞。2011 年に『Illuminance』を 5 カ国で出版。2012 年に東京都写真美術館で個展「照度 あめつち 影を見る」を開催。2013 年に写真集『あめつち』を 3 カ国で出版。個展、グループ展は国内外で多数。最新刊にコンタクトシートをまとめた『SHEETS』(KOMINEK Books)『照度 あめつち 影を見る』(青幻舎)などがある。



テリ・ワイフェンバック / Terri Weifenbach

1957 年、アメリカ・ニューヨーク生まれ。現在、ワシントン D.C.在住。彼女が生み出す独特の自然描写は、日本でもファンが多い。これまでに 11 冊の写真集を刊行し、造作の美しい写真集は時にプレミアがつくほど。作品はクリエイティブ・フォトグラフィー・センター(アリゾナ)、サンタバーバラ美術館などの世界中の美術館でコレクションされている。現在はココーラン・アート・デザイン大学で教鞭を執っている。最新刊に「One Picture Book #04: Instruction Manual No.3」(Nazraeli)、「Between Maple and Chestnut」(Nazraeli)などがある。



■ 関連イベントなど

トークイベント 川内倫子 × テリ・ワイフェンバック

日時: 2014 年 4 月 28 日(月) 19:00~21:00
定員: 80 名
参加費: (一般)¥2,000 (定期購読会員)¥1,600

ワークショップ 川内倫子 × テリ・ワイフェンバック

写真のシーケンスを学ぶワークショップ

日時: 2014 年 4 月 26 日(土) 13:00~17:00
2014 年 4 月 29 日(火) 12:00~16:00
定員: 20 名
参加費: (一般)¥40,000 (定期購読会員)¥36,000

写真集 『Gift』 川内倫子× テリ・ワイフェンバック

出版元: IMA Photo Books
価格: 展覧会特別価格 ¥5,500 (本体)
※¥6,500 (定価)

スカーフ、 아이폰ケース、 トートバックなど、オリジナルグッズも販売予定です。



■ IMA CONCEPT STORE について

IMA CONCEPT STORE は、写真に特化した商業空間としては日本初、都内最大面積の 500 m²となる、写真を多彩に楽しむ複合スペースです。店内は“IMA gallery”、“IMA books”、“IMA cafe”からなる 3 つの空間で構成されています。

<IMA gallery>

アート写真を気軽に購入できる、これまでにないスタイルのギャラリーが誕生します。雑誌『IMA』編集部が、若手作家や海外写真家によるグループ展やテーマ展など、写真をカジュアルに楽しむ企画をプロデュース。同スペースでは、連日レクチャー、ワークショップ、トークなどのイベントを開催し、多角的に写真を楽しみ、学ぶ機会を創出します。

<IMA books>

国内流通の少ない海外レーベルや稀少写真集も含め、約 2000 タイトルを取りそろえます。雑誌『IMA』と連動し、写真集の背景にあるコンセプトや歴史への興味も追うことができるオリジナリティあふれる企画や、インテリアとして楽しみたい、コレクションに加えたい、ギフトにしたい写真集なども展開していきます。

<IMA cafe>

最高品質のコーヒーに特化したカフェを併設。豆の仕入れから焙煎まで、すべてを自社で手掛ける OBSCURA COFFEE ROASTERS が監修を行い、世界中から厳選したコーヒーをお届けします。

■ IMA CONCEPT STORE 店舗概要

名称	IMA CONCEPT STORE (イマコンセプトストア)
オープン日	2014 年 3 月 15 日 (土)
住所	東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル 3F
営業時間	11:00~22:00 (定休日なし) ※夏期休業・年末年始休業などは除く
取扱商品	写真作品、写真集、オリジナルグッズなど
サービス	写真関連セミナーやワークショップの開催、カフェなど
URL	http://imaconceptstore.jp

【株式会社アマナ 会社概要】

代表者	代表取締役社長 進藤博信
所在地	東京都品川区東品川 2-2-43
設立	1979 年 4 月
資本金	10 億 9,714 万円
証券コード	東証マザーズ 2402
売上高	(連結) 187 億 0,017 万円 ※2013 年度 12 月期実績
従業員数	(単体) 473 名 / (連結) 1,166 名 ※2014 年 4 月 1 日現在
事業内容	ビジュアル・コミュニケーション事業、エンタテインメント映像事業
URL	http://amana.co.jp/